

2024

9.11 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_hfAsEpd4TQCxrcwusGQ6w

【技術支援】九州大学 Q-AOS

安全な地盤の見分け方

司会：キム シューマツハ 准教授 (Q-AOS コーディネーター)



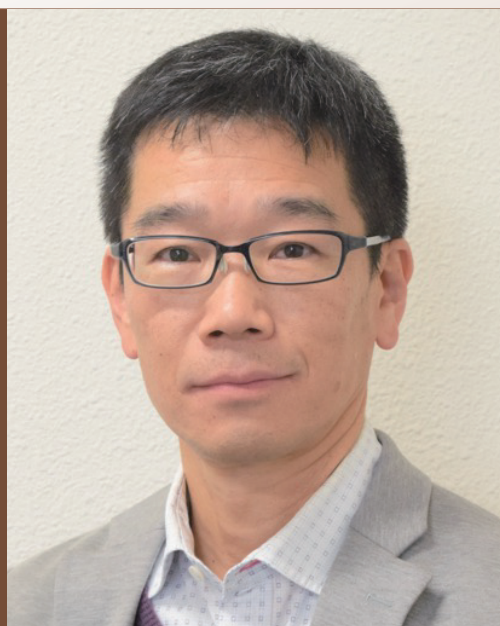
Key Words

土砂災害

防災

笠間 清伸 教授

九州大学 工学研究院 社会基盤部門



出身地：福岡県柳川市

最終学歴：九州大学大学院工学研究科建設システム工学専攻修士課程修了 (1998年)

学位：博士 (工学, 2004年3月)

主な職歴及び年：九州大学助手・助教・准教授・教授 (1999年～), 東京工業大学准教授 (2018年度～2020年度, 6大学工学系人材交流プログラム)

留学経験及び年：MIT 土木環境工学科ポスドク (2004年度)

民間経験：民間企業の経験はありませんが、地盤品質判定士という資格を取得し、宅地防災に関する住民支援をしています。

主な研究テーマ：地盤工学, 地盤改良, 土砂災害, 信頼性設計

賞：土木学会論文賞 (2024年), 日本材料学会学会術奨励賞 (2012年), 地盤工学会研究奨励賞 (2008年)

著書：Permeation Grouting for Liquefaction Countermeasures: Implementation and Performance Evaluation (2024年), 土質力学 (分担執筆, 2022年)

プロジェクト：福岡空港滑走路の液状化対策や増設事業

私たちが住んでいる地球上では、古くから地震、津波、火山噴火、洪水、台風、土砂くずれなどの自然災害に見舞われてきました。最近でも世界各地で自然災害が頻発し、私たちの生活は常に自然災害の脅威にさらされています。災害を未然に防ぎ、災害による被害を最小限に抑えるための防災学は、私たちが安心・安全な暮らしをするのに不可欠なものです。土砂くずれは、どうして起こるのか？災害に強い都市は、どうやって創れるのか？

これらの疑問を解決するために、私が専門とする防災地盤工学では、災害現象を理解し被害予測するための理論を構築し、災害に強い都市デザインに関するモデルの提案を目指しています。これらを活用して、災害に関するエキスパートを養成し、災害発生を予測できるリアルタイム災害警報システムの構築や被害を低減するためのリスクマネジメント手法の提案などに関する以下のような研究に取り組んでいます。

私たち、友人や家族が、安心して安全に生活していくために、災害や防災に関する情報を共有し、災害に強い都市づくりに関する知識を紹介したいと思います。